

調査計画

1 調査の名称（☒特定一般統計調査 ☐その他の一般統計調査）

訪問看護療養費実態調査

2 調査の目的

この調査は、訪問看護療養費の請求実態について把握・分析等を行うことにより、訪問看護療養費の支給額等を適正に評価し、次回診療報酬改定時における訪問看護療養費の改定を行うための基礎資料を得ることを目的とする。

3 調査対象の範囲

（1）地域的範囲（☒全国 ☐その他）

（2）属性的範囲（☐個人 ☐世帯 ☐事業所 ☒企業・法人・団体 ☐地方公共団体 ☐その他）

社会保険診療報酬支払基金、都道府県国民健康保険団体連合会

4 報告を求める個人又は法人その他の団体

（1）報告者数

社会保険診療報酬支払基金

都道府県国民健康保険団体連合会47団体

（2）報告者の選定方法（☒全数 ☐無作為抽出（☐全数階層あり） ☐有意抽出）

5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

（1）報告を求める事項（詳細は調査事項一覧を参照）

心身の状態、主たる傷病名、指示期間、基本療養費、情報提供療養費、訪問看護ターミナルケア療養費、管理療養費等

〔集計しない事項の有無〕 無☐ 有☒

訪問看護療養費明細書（以下「レセプト」という。）^{（注1,2）}のうち以下の項目は、個人情報や、レセプトの審査の際に用いる請求処理上の金額等に関する項目であり、集計は行わない。

なお、本調査は、健康保険法（大正11年法律第70号）の運用の一環として、「訪問看護療養費及び公費負担医療に関する費用の請求に関する命令第1条及び附則第3条の規定に基づきこども家庭庁長官及び厚生

労働大臣が定める様式」(平成20年厚労省告示第127号)により定められたレセプトを調査票として用いている。レセプトに記録された情報のうち、本調査の集計に直接用いる事項に限られることから、結果として、集計に用いない事項が多くなっているが、この取扱い(集計に必要な事項を内容とする調査票を別に設け、それへの回答を求めるのではなく、レセプトの写しの提出を求めること)により、新たな報告負担が発生しないこととしている。

- ・明細書の年月 ・保険種別(明細書右上の「6 訪問」の項目) ・公費負担者番号
- ・公費負担医療の受給者番号 ・保険者番号 ・給付割合(明細書右上の「給付」の項目)
- ・被保険者証・被保険者手帳等の記号・番号 ・訪問看護ステーションの住所地及び名称
- ・利用者の氏名 ・訪問した場所 ・職務上の事由 ・主治医
- ・心身の状態(基準告示第2の1に規定する疾患等の有無と該当する疾病等以外を除く。)
- ・訪問開始年月日 ・訪問終了年月日時刻 ・訪問終了の状況 ・死亡の状況
- ・各項目の公費負担分金額 ・情報提供先(前回算定年月) ・実日数 ・訪問日 ・特記事項
- ・決定金額 ・負担金額 ・公費負担金額 ・専門の研修(専門管理加算以外の事項)
- ・高額療養費 ・備考

(注1) 健康保険法(大正11年法律第70号)の運用の一環として、「訪問看護療養費及び公費負担医療に関する費用の請求に関する命令第1条及び附則第3条の規定に基づきこども家庭庁長官及び厚生労働大臣が定める様式」(平成20年厚労省告示第127号)により定められた様式。本調査では、オンライン請求様式(様式第四)及び紙媒体の様式(様式第四の二)を用いている。

(注2) レセプトのうち、NDB(匿名医療保険等関連情報データベース)から取得できる情報(訪問看護事業所がオンラインにより訪問看護療養費の請求を行ったもの)については、報告者に報告を求めない。

(2) 基準となる期日又は期間

令和7年5月診療分(報告者において令和7年6月に審査を行うもの)

6 報告を求めるために用いる方法

(1) 調査系統

社会保険診療報酬支払基金－厚生労働省

都道府県国民健康保険団体連合会－厚生労働省

※ 調査票の配布が発生しないため、収集する系統を記載

(2) 調査方法

■郵送調査 □オンライン調査(□政府統計共同利用システム □独自のシステム □電子メール)

□調査員調査 □その他()

[調査方法の概要]

(ア) 社会保険診療報酬支払基金は、訪問看護ステーションが訪問看護療養費の請求のため作成した令和7年5月診療分に係るレセプトの写し（紙媒体）の3分の1を、厚生労働省の指示に従って抽出し、厚生労働省に郵送する。

(イ) 都道府県国民健康保険団体連合会は、訪問看護ステーションが訪問看護療養費の請求のため作成した令和7年5月診療分に係るレセプトの写し（紙媒体）の3分の1を、厚生労働省の指示に従って抽出し、厚生労働省に郵送する。

7 報告を求める期間

(1) 調査の周期

☐ 1回限り ☐ 毎月 ☐ 四半期 ☐ 1年 ☒ 2年 ☐ 3年 ☐ 5年 ☐ 不定期 ☐ その他（ ）

（1年を超える場合又は不定期の場合の直近の実施年：令和5年）

(2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

令和7年7月末日を明細書の写しの提出期限とする（末日が土休日に当たる場合には、その直後の営業日）。

8 集計事項

別添集計表一覧のとおり。

本調査により得られるレセプトの情報と、NDB（匿名医療保険等関連情報データベース）から抽出^(注)

³⁾したレセプトの情報とを合わせ、取りまとめを行う。

（注3）訪問看護事業所がオンラインにより訪問看護療養費の請求を行ったレセプトの3分の1を抽出する。

9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表・非公表の別（☒ 全部公表 ☐ 一部非公表 ☐ 全部非公表）

(2) 公表の方法（☒ e-Stat ☒ インターネット（e-Stat以外） ☐ 印刷物 ☐ 閲覧）

(3) 公表の期日

令和8年3月末日までにe-Statで公表する。なお、当該公表に先立って、調査結果の一部を令和7年9月以降に開催される予定の中央社会保険医療協議会の会議資料として用いる場合がある。（その場合には、当該資料を厚生労働省ホームページで公表する。）

10 使用する統計基準等

☒ 使用する→☐ 日本標準産業分類 ☐ 日本標準職業分類 ☒ その他（疾病、傷害及び死因の統計分類）

☐使用しない

傷病について表章する集計表については、「疾病、傷害及び死因の統計分類」を使用する。

11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

	保存期間	保存責任者
調査票（明細書の写し）	1 年	厚生労働省保険局医療課長
調査票の内容を記録した電磁的記録媒体	永年	厚生労働省保険局医療課長

「訪問看護療養費実態調査」の集計表一覧

第1表 利用者数:都道府県、性別、年齢階級別

第2表 利用者数:指示書、指示期間別

第3表 利用者数:指示書、訪問日数別

第4表 訪問看護基本療養費及び精神科訪問看護基本療養費の算定日数:基本療養費、訪問職種、訪問日数、同一日の訪問人数、訪問時間別

第5表 一人当たり請求額:指示書、年齢階級別

第6表 複数名訪問看護加算の算定回数:基本療養費、訪問職種、1日訪問回数別

第7表 利用者数:訪問日数、傷病分類(主傷病)、基本療養費別

第8表 利用者数:年齢階級、傷病分類(主傷病)、基本療養費別

第9表 利用者数:訪問日数、疾病・状態等、年齢階級別

第10表 難病等複数回訪問加算を算定している利用者数:年齢階級、1日訪問回数、傷病分類(主傷病)別

第11表 難病等複数回訪問加算を算定している利用者数:年齢階級、1日訪問回数、疾病・状態等別

第12表 訪問看護ターミナルケア療養費を算定している利用者数:年齢階級、傷病分類(主傷病)別

第13表 訪問看護ターミナルケア療養費を算定している利用者数:年齢階級、疾病・状態等別

第14表 重複した状態の利用者数:年齢階級、基本療養費、疾病・状態等別

第15表 利用者数・算定日数・事業所数:年齢階級、基本療養費等に係る加算別

第16表 利用者数:傷病分類(主傷病*副傷病)、基本療養費別

第17表 事業所数:訪問看護基本療養費及び精神科訪問看護基本療養費

第1表 利用者数:都道府県、性別、年齢階級別

[illegible]

第1表 利用者数:都道府県、性別、年齢階級別

[illegible]

第1表 利用者数:都道府県、性別、年齢階級別

[illegible]

第1表 利用者数:都道府県、性別、年齢階級別

[illegible]

第2表 利用者数:指示書、指示期間別

指示期間	総 数	30日以内	31～60日	61～90日	91日以上	不詳
訪問看護指示書のみ						
訪問看護基本療養費Ⅰのみ						
訪問看護基本療養費Ⅱのみ						
精神科訪問看護指示書のみ						
精神科訪問看護基本療養費Ⅰのみ						
精神科訪問看護基本療養費Ⅲのみ						
その他*						

*1月の中で訪問看護指示書と精神科訪問看護指示書両方の指示がある場合、その他分類不可能なもの

特別指示期間	総 数	1～7日	8～14日	15～28日	29日以上	不詳
特別訪問看護指示書						
精神科特別訪問看護指示書						
その他*						

*1月の中で特別訪問看護指示書と精神科特別訪問看護指示書両方の指示がある場合、その他分類不可能なもの

第3表 利用者数:指示書、訪問日数別

訪問日数	総 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7～8日	9～10日	11～12日	13～14日	15～16日	17～20日	21～24日	25～28日	29日以上	不詳
訪問看護指示書のみ																	
精神科訪問看護指示書のみ																	
その他 *																	

* 1月の中で訪問看護指示書と精神科訪問看護指示書両方の指示がある場合、その他分類不可能なもの

特別指示の訪問日数	総 数	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7～8日	9～10日	11～12日	13～14日	15～16日	17～20日	21～24日	25～28日	29日以上	不詳
特別訪問看護指示書																	
精神科特別訪問看護指示書																	
その他 *																	

* 1月の中で特別訪問看護指示書と精神科特別訪問看護指示書両方の指示がある場合、その他分類不可能なもの

第4表 訪問看護基本療養費及び精神科訪問看護基本療養費の算定日数：基本療養費、訪問職種、訪問日数、同一日の訪問人数、訪問時間別

訪問看護基本療養費(Ⅰ)	看護師等＊			週3日目まで	週4日目以降					
	理学療法士等									
	専門の研修を受けた看護師									
	准看護師									
訪問看護基本療養費(Ⅱ)		総計	週3日目まで		週4日目以降					
			同一日に2人	同一日に3人以上	同一日に2人	同一日に3人以上				
	看護師等＊									
	理学療法士等									
	専門の研修を受けた看護師									
	准看護師									
訪問看護基本療養費(Ⅲ)		総計								
	看護師等＊									
	理学療法士等									
精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)		総計	週3日目まで		週4日目以降					
			30分未満の場合	30分以上の場合	30分未満の場合	30分以上の場合				
	看護師等※									
	作業療法士									
	准看護師									
	精神科訪問看護基本療養費(Ⅲ)		総計	週3日目まで		週4日目以降				
		30分未満の場合		30分以上の場合		30分未満の場合		30分以上の場合		
		同一日に2人		同一日に3人以上	同一日に2人	同一日に3人以上	同一日に2人	同一日に3人以上	同一日に2人	同一日に3人以上
看護師等※										
作業療法士										
准看護師										
精神科訪問看護基本療養費(Ⅳ)		総計								
	看護師等※									
	作業療法士									

＊ 保健師、助産師、看護師 ※保健師、看護師

第5表 一人当たり請求額:指示書、年齢階級別

(単位:千円)

	総数	0～39歳	0～2歳(再掲)	3～5歳(再掲)	0～14歳(再掲)	40～64歳	65～74歳	75歳以上	不詳
訪問看護指示書のみ									
精神科訪問看護指示書のみ									
その他*									

*1月の中で訪問看護指示書と精神科訪問看護指示書両方の指示がある場合、その他分類不可能なもの

第6表 複数名訪問看護加算の算定回数:基本療養費、訪問職種、1日訪問回数別

		総計	1日に1回	1日に2回	1日に3回以上
訪問看護基本療養費(Ⅰ)(Ⅱ)	看護師等※1				
	理学療法士等				
	准看護師				
	その他職員(ハ)※2				
	その他職員(ニ)※2				
精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)(Ⅲ)	看護師等※3				
	作業療法士				
	准看護師				
	看護補助者				
	精神保健福祉士				

※1 保健師、助産師、看護師

※2 保健師、助産師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護補助者

※3 保健師、看護師

第7表 利用者数・訪問日数、傷病分類（主傷病）、基本療養費別

訪問看護基本療養費（Ⅰ）（Ⅱ）																				再掲															
	総数	感染症及び寄生虫症	新生物＜腫瘍＞	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳様突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩及び産じょく	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	損傷、中毒及びその他の外因の影響	悪性新生物（再掲）	糖尿病（再掲）	認知症（再掲）	統合失調症（再掲）	パーキンソン病（再掲）	アルツハイマー病（再掲）	筋萎縮性側索硬化症【ALS】（再掲）	多発性硬化症（再掲）	重症筋無力症（再掲）	高血圧性疾患（再掲）	心疾患（再掲）	脳血管疾患（再掲）	骨の密度及び構造の障害（再掲）	脊髄損傷（再掲）	
総数																																			
1日																																			
2日																																			
3日																																			
4日																																			
5日																																			
6日																																			
7～8日																																			
9～10日																																			
11～12日																																			
13～14日																																			
15～16日																																			
17～20日																																			
21～24日																																			
25～28日																																			
29日以上																																			
不詳																																			

精神科訪問看護基本療養費（Ⅰ）（Ⅲ）																				再掲（精神及び行動の障害）							再掲								
	総数	感染症及び寄生虫症	新生物＜腫瘍＞	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳様突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩及び産じょく	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	損傷、中毒及びその他の外因の影響	血管性及び詳細不明の認知症（再掲）	精神作用物質使用による精神及び行動の障害（再掲）	統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害（再掲）	気分〔感情〕障害（躁うつ病を含む）（再掲）	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害（再掲）	知的障害＜精神遅滞＞（再掲）	その他の精神及び行動の障害（再掲）	アルツハイマー病（再掲）							
総数																																			
1日																																			
2日																																			
3日																																			
4日																																			
5日																																			
6日																																			
7～8日																																			
9～10日																																			
11～12日																																			
13～14日																																			
15～16日																																			
17～20日																																			
21～24日																																			
25～28日																																			
29日以上																																			
不詳																																			

※ 傷病分類（主傷病）は、「主たる傷病名1」の傷病とする。傷病分類（主傷病）は、「令和6年 社会医療診療行為別統計 傷病分類表」による。

第8表 利用者数:年齢階級、傷病分類(主傷病)、基本療養費別

訪問看護基本療養費(Ⅰ)(Ⅱ)																				再掲														
	総数	感染症及び寄生虫症	新生物<腫瘍>	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩及び産じょく	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	損傷、中毒及びその他の外因の影響	悪性新生物(再掲)	糖尿病(再掲)	認知症(再掲)	統合失調症(再掲)	パーキンソン病(再掲)	アルツハイマー病(再掲)	筋萎縮性側索硬化症【ALS】(再掲)	多発性硬化症(再掲)	重症筋無力症(再掲)	高血圧性疾患(再掲)	心疾患(再掲)	脳血管疾患(再掲)	骨の密度及び構造の障害(再掲)	脊髄損傷(再掲)
総 数																																		
0～4歳																																		
0～2歳(再掲)																																		
3～5歳(再掲)																																		
5～9歳																																		
10～14歳																																		
15～19歳																																		
20～24歳																																		
25～29歳																																		
30～34歳																																		
35～39歳																																		
40～44歳																																		
45～49歳																																		
50～54歳																																		
55～59歳																																		
60～64歳																																		
65～69歳																																		
70～74歳																																		
75～79歳																																		
80～84歳																																		
85～89歳																																		
90歳以上																																		
不 詳																																		

精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)(Ⅲ)																				再掲(精神及び行動の障害)							再掲	
	総数	感染症及び寄生虫症	新生物 ＜腫瘍＞	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩及び産じょく	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	損傷、中毒及びその他の外因の影響	血管性及び詳細不明の認知症(再掲)	精神作用物質使用による精神及び行動の障害(再掲)	統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害(再掲)	気分〔感情〕障害〔躁うつ病を含む〕(再掲)	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害(再掲)	知的障害＜精神遅滞＞(再掲)	その他の精神及び行動の障害(再掲)	アルツハイマー病(再掲)
総 数																												
0～4歳																												
0～2歳(再掲)																												
3～5歳(再掲)																												
5～9歳																												
10～14歳																												
15～19歳																												
20～24歳																												
25～29歳																												
30～34歳																												
35～39歳																												
40～44歳																												
45～49歳																												
50～54歳																												
55～59歳																												
60～64歳																												
65～69歳																												
70～74歳																												
75～79歳																												
80～84歳																												
85～89歳																												
90歳以上																												
不 詳																												

※ 傷病分類(主傷病)は、「主たる傷病名1」の傷病とする。傷病分類(主傷病)は、「令和6年 社会医療診療行為別統計 傷病分類表」による。

第12表 訪問看護ターミナルケア療養費を算定している利用者数：年齢階級、傷病分類（主傷病）別

			総数	感染症及び寄生虫症	新生物 ＜腫瘍＞	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳様突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩及び産じょく	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	損傷、中毒及びその他の外因の影響	再掲														
																							悪性新生物(再掲)	糖尿病(再掲)	認知症(再掲)	統合失調症(再掲)	パーキンソン病(再掲)	アルツハイマー病(再掲)	筋萎縮性側索硬化症【ALS】(再掲)	多発性硬化症(再掲)	重症筋無力症(再掲)	高血圧性疾患(再掲)	心疾患(再掲)	脳血管疾患(再掲)	骨の密度及び構造の障害(再掲)	脊髄損傷(再掲)	
訪問看護ターミナルケア療養費1	総数																																				
	0～39歳																																				
	0～2歳(再掲)																																				
	3～5歳(再掲)																																				
	0～14歳(再掲)																																				
	40～64歳																																				
訪問看護ターミナルケア療養費2	65～74歳																																				
	75歳以上																																				
	不詳																																				
	総数																																				
	0～39歳																																				
	40～64歳																																				

※ 傷病分類（主傷病）は、「主たる傷病名1」の傷病とする。傷病分類（主傷病）は、「令和6年 社会医療診療行為別統計 傷病分類表」による。

40～64歳	末期の悪性腫瘍															
	人工呼吸器を使用している状態の者															
	在宅麻薬等注射指導管理を受けている状態にある者															
	在宅腫瘍化学療法注射指導管理を受けている状態にある者															
	在宅強心剤持続投与指導管理を受けている状態にある者															
	在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者															
	気管カニューレを使用している状態にある者（人工呼吸器使用者を除く）															
	留置カテーテルを使用している状態にある者															
	在宅成分栄養経管栄養法指導管理を受けている状態にある者															
	人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者															
	真皮を超える褥瘡の状態にある者															
	在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者															
	超重症児															
	準超重症児															
	疾病・状態等該当 *1															
	重複無し *2															
65～74歳	末期の悪性腫瘍															
	人工呼吸器を使用している状態の者															
	在宅麻薬等注射指導管理を受けている状態にある者															
	在宅腫瘍化学療法注射指導管理を受けている状態にある者															
	在宅強心剤持続投与指導管理を受けている状態にある者															
	在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者															
	気管カニューレを使用している状態にある者（人工呼吸器使用者を除く）															
	留置カテーテルを使用している状態にある者															
	在宅成分栄養経管栄養法指導管理を受けている状態にある者															
	人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者															
	真皮を超える褥瘡の状態にある者															
	在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者															
	超重症児															
	準超重症児															
	疾病・状態等該当 *1															
	重複無し *2															
75歳以上	末期の悪性腫瘍															
	人工呼吸器を使用している状態の者															
	在宅麻薬等注射指導管理を受けている状態にある者															
	在宅腫瘍化学療法注射指導管理を受けている状態にある者															
	在宅強心剤持続投与指導管理を受けている状態にある者															
	在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者															
	気管カニューレを使用している状態にある者（人工呼吸器使用者を除く）															
	留置カテーテルを使用している状態にある者															
	在宅成分栄養経管栄養法指導管理を受けている状態にある者															
	人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者															
	真皮を超える褥瘡の状態にある者															
	在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者															
	超重症児															
	準超重症児															
	疾病・状態等該当 *1															
	重複無し *2															
不詳																

*1「末期の悪性腫瘍」「人工呼吸器を使用している状態の者」「在宅麻薬等注射指導管理を受けている状態にある者」「在宅腫瘍化学療法注射指導管理を受けている状態にある者」「在宅強心剤持続投与指導管理を受けている状態にある者」「在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者」「気管カニューレを使用している状態にある者（人工呼吸器使用者を除く）」「留置カテーテルを使用している状態にある者」「在宅成分栄養経管栄養法指導管理を受けている状態にある者」「人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者」「真皮を超える褥瘡の状態にある者」「在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者」「超重症児」「準超重症児」のいずれかの疾病・状態等に該当した場合をいう。

*2 一つの当該状態のみで、重複した状態が無い場合をいう。

第15表 利用者数・算定日数・事業所数：年齢階級、基本療養費等に係る加算別

訪問看護基本療養費		訪問看護基本療養費(Ⅰ)、 (Ⅱ)及び(Ⅲ) 特別地域訪問 看護加算	訪問看護基本療養費(Ⅰ)及び(Ⅱ)																								
			難病等複数回訪問加算				緊急訪問看護加算		長時間訪問看 護加算	乳幼児加算		複数名訪問看護加算														夜間・早朝 訪問看護加 算	深夜訪問看 護加算
			(1日に2回)		(1日に3回以上)		月14日目まで	月15日目以降		「基準告示 第2の4に規 定する者」	「基準告示 第2の4に規 定する者」以 外	看護師等※1		理学療法士等		准看護師		その他職員(ハ)※2		その他職員(ニ)※2 (1日に1回)		その他職員(ニ)※2 (1日に2回)		その他職員(ニ)※2 (1日に3回以上)			
			同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上						同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上	同一日に2人 以下	同一日に3人 以上		
利用 者 数 （ 人 ）	合計																										
	0～39歳																										
	0～2歳(再掲)																										
	3～5歳(再掲)																										
	0～14歳(再掲)																										
	40～64歳																										
	65～74歳																										
	75歳以上																										
不詳																											
算定日数																											
事業所数																											

※1 保健師、助産師、看護師
※2 保健師、助産師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、看護補助者

精神科訪問看護基本療養費		精神科訪問看護基本療養費（Ⅰ）及び（Ⅲ）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
		特別地域訪問看護加算	精神科緊急訪問看護加算	長時間精神科訪問看護加算	複数名精神科訪問看護加算																				夜間・早朝訪問看護加算	深夜訪問看護加算	精神科複数回訪問加算																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
					看護師等※3（1日に1回）		看護師等※3（1日に2回）		看護師等※3（1日に3回以上）		作業療法士（1日に1回）		作業療法士（1日に2回）		作業療法士（1日に3回以上）		准看護師（1日に1回）		准看護師（1日に2回）		准看護師（1日に3回以上）		看護補助者				精神保健福祉士		（1日に2回）		（1日に3回以上）																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
					月14日目まで	月15日目以降	同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上			同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上	同一日に2人以下	同一日に3人以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																										
利用者数（人）	合計																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																											</

※3 保健師、看護師

訪問看護管理療養費、訪問看護情報提供療養費、訪問看護ターミナルケア療養費、訪問看護ベースアップ評価料

		訪問看護管理療養費				訪問看護管理療養費加算														訪問看護情報提供療養費						訪問看護ターミナルケア療養費			訪問看護ベースアップ評価料							
		月の初日		月の2回目以降		24時間対応体制加算		特別管理加算		退院時共同指導加算※4	特別管理指導加算※4	退院支援指導加算	在宅患者連携指導加算	在宅患者緊急時等カンファレンス加算※4	精神科在宅患者支援管理料2のイを算定する者	精神科在宅患者支援管理料2のロを算定する者	看護・介護職員連携強化加算	専門管理加算				訪問看護医療DX情報活用加算	訪問看護情報提供療養費1(市(区)町村指定特定相談支援事業者等)		訪問看護情報提供療養費2(学校等)※4(年度ノ入園入退・入学転園・転学医療的ケアの変更)		訪問看護情報提供療養費3(保険医療機関等)介護老人保健施設介護医療院		訪問看護ターミナルケア療養費1	訪問看護ターミナルケア療養費2	遠隔死亡診断補助加算	訪問看護ベースアップ評価料(Ⅰ)	訪問看護ベースアップ評価料(Ⅱ)			
						機能強化型訪問看護管理療養費1	機能強化型訪問看護管理療養費2	機能強化型訪問看護管理療養費3	その他									訪問看護管理療養費1	訪問看護管理療養費2	24時間対応体制における看護業務の負担軽減の取組を行っている場合	左記以外の場合		重症度等の高い者	その他	緩和ケア	褥瘡ケア	人工肛門・人口膀胱ケア	特定行為						市(区)町村指定特定相談支援事業者等	入園・入学	転園・転学
利用者数(人)	合計																																			
	0～39歳																																			
	0～2歳(再掲)																																			
	3～5歳(再掲)																																			
	0～14歳(再掲)																																			
	15～17歳(再掲)																																			
	40～64歳																																			
	65～74歳																																			
75歳以上																																				
不詳																																				
算定日数・回数																																				
事業所数																																				

※4は回数を集計している。
※5 訪問看護情報提供療養費1及び2は、18歳に達する日以後最初の3月31日まで算定可能であるため、15～17歳には一部18歳が含まれる。

第16表 利用者数:傷病分類(主傷病*副傷病)、基本療養費別

訪問看護基本療養費(Ⅰ)(Ⅱ)

副傷病(主たる傷病名2及び3)／ 主傷病(主たる傷病名1)	感染症及び寄生虫症	新生物 ＜腫瘍＞	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳様突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩及び産じょく	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	損傷、中毒及びその他の外因の影響	再掲															
																				悪性新生物(再掲)	糖尿病(再掲)	認知症(再掲)	統合失調症(再掲)	パーキンソン病(再掲)	アルツハイマー病(再掲)	筋萎縮性側索硬化症【ALS】(再掲)	多発性硬化症(再掲)	重症筋無力症(再掲)	高血圧性疾患(再掲)	心疾患(再掲)	脳血管疾患(再掲)	骨の密度及び構造の障害(再掲)	脊髄損傷(再掲)		
感染症及び寄生虫症																																			
新生物＜腫瘍＞																																			
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害																																			
内分泌、栄養及び代謝疾患																																			
精神及び行動の障害																																			
神経系の疾患																																			
眼及び付属器の疾患																																			
耳及び乳様突起の疾患																																			
循環器系の疾患																																			
呼吸器系の疾患																																			
消化器系の疾患																																			
皮膚及び皮下組織の疾患																																			
筋骨格系及び結合組織の疾患																																			
腎尿路生殖器系の疾患																																			
妊娠、分娩及び産じょく																																			
周産期に発生した病態																																			
先天奇形、変形及び染色体異常																																			
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの																																			
損傷、中毒及びその他の外因の影響																																			
再掲	悪性新生物(再掲)																																		
	糖尿病(再掲)																																		
	認知症(再掲)																																		
	統合失調症(再掲)																																		
	パーキンソン病(再掲)																																		
	アルツハイマー病(再掲)																																		
	筋萎縮性側索硬化症【ALS】(再掲)																																		
	多発性硬化症(再掲)																																		
	重症筋無力症(再掲)																																		
	高血圧性疾患(再掲)																																		
心疾患(再掲)																																			
脳血管疾患(再掲)																																			
骨の密度及び構造の障害(再掲)																																			
脊髄損傷(再掲)																																			
記載なし*																																			

* 主傷病(主たる傷病名1)のみの記載で、副傷病(主たる傷病名2及び3)に記載が無い場合をいう。
※ 傷病分類(主傷病)は「主たる傷病名1」の傷病、傷病分類(副傷病)は「主たる傷病名2」及び「主たる傷病名3」の傷病とする。傷病分類(主傷病及び副傷病)は、「令和6年 社会医療診療行為別統計 傷病分類表」による。

第16表 利用者数:傷病分類(主傷病＊副傷病)、基本療養費別

精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)(Ⅲ)

副傷病(主たる傷病名2及び3)／ 主傷病(主たる傷病名1)	感染症及び寄生虫症	新生物 ＜腫瘍＞	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	内分泌、栄養及び代謝疾患	精神及び行動の障害	神経系の疾患	眼及び付属器の疾患	耳及び乳様突起の疾患	循環器系の疾患	呼吸器系の疾患	消化器系の疾患	皮膚及び皮下組織の疾患	筋骨格系及び結合組織の疾患	腎尿路生殖器系の疾患	妊娠、分娩及び産じょく	周産期に発生した病態	先天奇形、変形及び染色体異常	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	損傷、中毒及びその他の外因の影響	再掲(精神及び行動の障害)								再掲
																				血管性及び詳細不明の認知症(再掲)	精神作用物質使用による精神及び行動の障害(再掲)	統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害(再掲)	気分障害(再掲)	神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害(再掲)	知的障害(再掲)	その他の精神及び行動の障害(再掲)	アルツハイマー病(再掲)	
感染症及び寄生虫症																												
新生物＜腫瘍＞																												
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害																												
内分泌、栄養及び代謝疾患																												
精神及び行動の障害																												
神経系の疾患																												
眼及び付属器の疾患																												
耳及び乳様突起の疾患																												
循環器系の疾患																												
呼吸器系の疾患																												
消化器系の疾患																												
皮膚及び皮下組織の疾患																												
筋骨格系及び結合組織の疾患																												
腎尿路生殖器系の疾患																												
妊娠、分娩及び産じょく																												
周産期に発生した病態																												
先天奇形、変形及び染色体異常																												
症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの																												
損傷、中毒及びその他の外因の影響																												
再掲 （精神及び行動の障害）																												
血管性及び詳細不明の認知症(再掲)																												
精神作用物質使用による精神及び行動の障害(再掲)																												
統合失調症、統合失調型障害及び妄想性障害(再掲)																												
気分障害(再掲)																												
神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害(再掲)																												
知的障害(再掲)																												
その他の精神及び行動の障害(再掲)																												
再掲 アルツハイマー病(再掲)																												
記載なし＊																												

＊ 主傷病(主たる傷病名1)のみの記載で、副傷病(主たる傷病名2及び3)に記載が無い場合をいう。

※ 傷病分類(主傷病)は「主たる傷病名1」の傷病、傷病分類(副傷病)は「主たる傷病名2」及び「主たる傷病名3」の傷病とする。傷病分類(主傷病及び副傷病)は、「令和6年 社会医療診療行為別統計 傷病分類表」による。

第17表 事業所数：訪問看護基本療養費及び精神科訪問看護基本療養費

	算定事業所数	(再掲)うち、精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)、(Ⅲ)又は(Ⅳ)を算定している事業所数
訪問看護基本療養費(Ⅰ)、(Ⅱ)又は(Ⅲ)		
【再掲】訪問看護基本療養費(Ⅰ)		
【再掲】訪問看護基本療養費(Ⅱ)		
【再掲】訪問看護基本療養費(Ⅲ)		

	算定事業所数	(再掲)うち、訪問看護基本療養費(Ⅰ)、(Ⅱ)又は(Ⅲ)を算定している事業所数
精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)、(Ⅲ)又は(Ⅳ)		
【再掲】精神科訪問看護基本療養費(Ⅰ)		
【再掲】精神科訪問看護基本療養費(Ⅲ)		
【再掲】精神科訪問看護基本療養費(Ⅳ)		

訪問看護療養費実態調査の回収率

(単位：保険者数、%)

	報告者数 (上段：社会保険診療報酬支払基金都道府県支部) (下段：都道府県国民健康保険団体連合会)	回収数	回収率
令和元年	47	47	100.0
	47	47	100.0
令和3年	47	47	100.0
	47	47	100.0
令和5年	47	47	100.0
	47	47	100.0

(注) 本調査の報告者ベースの回収状況。報告者は各年6月審査分(各年5月診療分)の訪問看護療養費明細書のうち、無作為で1/3を抽出し報告することとしており、いずれの調査年においても回収率は100%である。

訪問看護療養費実態調査 調査事項一覧

- ① 都道府県番号
- ② 郡市区番号
- ③ 訪問看護ステーションコード
- ④ 保険種別
- ⑤ 性別
- ⑥ 年齢：元号（1 明治、2 大正、3 昭和、4 平成、5 令和）、年月、年齢
- ⑦ G A F コード
- ⑧ 主たる傷病名コード
- ⑨ 基準告示第2の1に規定する疾病等のうち別表7の有無
- ⑩ 基準告示第2の1に規定する疾病等のうち別表8の有無
- ⑪ 該当する疾病等（01～20、41～59、91～92）
- ⑫ 他の指定訪問看護ステーションから現に指定訪問看護を受けているかどうかの有無（他①）
- ⑬ 他の指定訪問看護ステーションから現に指定訪問看護を受けているかどうかの有無（他②）
- ⑭ 従たる事務所に勤務する看護師等による指定訪問看護の有無
- ⑮ 特別地域訪問看護加算の有無
- ⑯ 訪問看護を医療保険で算定している要介護被保険者等であるかどうかの有無
- ⑰ 在宅療養支援診療所又は在宅療養支援病院が24時間往診及び訪問看護により対応できる体制を確保し、往診担当医や訪問看護担当者氏名、担当日等を文書により提供している利用者であるかどうかの有無
- ⑱ 同一日2箇所目の緊急訪問看護の有無
- ⑲ 退院支援指導加算算定日の翌日以降の初回の指定訪問看護が行われる前における死亡又は再入院の有無
- ⑳ 指示期間
指示期間欄の自至（日数）
指示日数
指示期間内の訪問日数
- ㉑ 特別指示期間
特別指示期間欄の自至（日数）
特別指示日数
特別指示期間内の訪問日数
- ㉒ 精神指示期間
精神指示期間欄の自至（日数）
精神指示日数
精神指示期間内の訪問日数
- ㉓ 精神特別指示期間
精神特別指示期間欄の自至（日数）
精神特別指示日数
精神特別指示期間内の訪問日数
- ㉔ 基本療養費（Ⅰ）及び基本療養費（Ⅱ）
 - ・看護師等による日数
 - ・准看護師による日数
 - ・専門の研修を受けた看護師の日数

- ・理学療法士等による日数
- ・難病等複数回訪問加算の日数
- ・緊急訪問看護加算の回数
- ・長時間訪問看護加算の日数
- ・乳幼児加算の回数
- ・複数名訪問看護加算
 - 看護師等の日数
 - 理学療法士等の日数
 - 准看護師の日数
 - その他の職員の日数
- ・夜間・早朝訪問看護加算の日数
- ・深夜訪問看護加算の日数

②⑤ 基本療養費（Ⅲ）

- ・看護師等による日数
- ・理学療法士等による日数

②⑥ 精神科基本療養費（Ⅰ）及び精神科基本療養費（Ⅲ）

- ・看護師等による日数
- ・作業療法士による日数
- ・准看護師による日数
- ・精神科緊急訪問看護加算の日数
- ・長時間精神科訪問看護加算の日数
- ・複数名精神科訪問看護加算
 - 看護師等の日数
 - 作業療法士の日数
 - 准看護師の日数
 - 看護補助者の日数
 - 精神保健福祉士の日数
- ・夜間・早朝訪問看護加算の日数
- ・深夜訪問看護加算の日数
- ・精神科複数回訪問加算の日数

②⑦ 精神科基本療養費（Ⅳ）

- ・看護師等による日数
- ・作業療法士による日数

②⑧ 管理療養費

- ・管理療養費の1日目の種別並びに2日目以降の種別及び日数
- ・24時間対応体制加算算定の有無
- ・特別管理加算算定の有無
- ・退院時共同指導加算の回数
- ・特別管理指導加算の回数
- ・退院支援指導加算算定の有無
- ・在宅患者連携指導加算算定の有無
- ・在宅患者緊急時等カンファレンス加算の回数
- ・精神科重症患者支援管理連携加算算定の有無
- ・看護・介護職員連携強化加算算定の有無
- ・専門管理加算算定の有無
- ・訪問看護医療DX情報活用加算算定の有無

②⑨ 訪問看護情報提供療養費

- ・ 算定の有無
- ・ 情報提供先

- ③⑩ 訪問看護ターミナルケア療養費算定の有無
- ③⑪ 訪問看護ベースアップ評価料（Ⅰ）（Ⅱ）算定の有無
- ③⑫ 訪問終了の状況
- ③⑬ 死亡の状況（場所）
- ③⑭ 専門の研修の種別、手順書交付年月日及び直近見直し年月日
- ③⑮ 基本利用料内訳の適用法別の実日数
- ③⑯ 適用法別の請求金額